

● はまぼう学府一体校の推進について

本市の村松啓至教育長は11月定例会代表質問で下記の内容を答弁されました。

学府小中一体校整備の次期候補地として、福田地区の福田中、福田小、豊浜小でつくる「はまぼう学府」を検討している。

一体校整備は4月に開校した豊田地区のながふじ学府に続き、現在は向陽学府で準備が進んでいる。学校老朽化の進行や教育環境、地元からの要望などを基本に候補地を判断するとした。

福田地区については地域主体でワークショップや講演会などを開き、新たな学校づくりを検討してきた経緯や、同地区地域づくり協議会連絡会長や各地区長から要望書の提出を受けたことなどを説明されました。



はまぼう学府グランドデザイン

● ごみ減量大作戦



リサイクル意識の向上とごみの削減は今後も大きな課題となります。再資源化の促進と適正な処理、ごみの減量化を図るためには、一人ひとり意識の向上と協力が必要となります。当然ごみの量が増えれば多くの費用がかかりますし、その処理費用の多くは税金でまかなうことになります。各自治体で取り組みには差がありますが、ごみ袋の有料化もごみの減量を目的とする理由といえます。

「ごみ減量大作戦」は、今後ごみを資源として再利用していく事業として、使用済みの紙製ヨーグルトカップ、紙製アイスクリームカップ、紙コップ等の紙容器を新たな資源として流通・活用できる社会システムの構築を目指していくものです。今後の提案や動きは順次報告していきます。

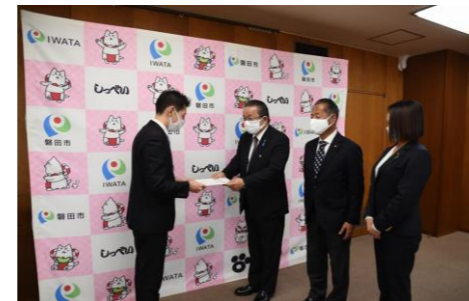
あしかわ伝言板



★ 磐田市総合計画特別委員会 副委員長を務めました

本市では、本年度で第2次磐田市総合計画前期基本計画が終了するため、新たな5年間の後期基本計画の策定作業に入っています。

そこで市議会では、第2次磐田市総合計画後期基本計画策定に関わる調査・研究などのため、令和3年7月12日に「総合計画特別委員会」を設置し、各分野について議論を重ねてきました。そして11月1日、議長から市長へ、第2次磐田市総合計画後期基本計画（案）に対する提言書を提出しました。



★ 新たな地域交通の在り方について

現在、全国的に民間のバス会社の運転手不足や、赤字により路線の廃止が起きています。新型コロナウイルスの感染拡大による人流の減少も重なり、磐田市でも路線の維持・継続が厳しくなっている状況が続いており、状況改善に向けて何らかの措置を講じる必要があると考えます。

自主運行バス運行基準について、現在運行する路線の時間帯、利用者の数、新たな利用者の見込みなど地域の現状を分析して地域公共交通計画に基準を定め、策定を進めていきます。



あしかわ

Times

タイムズ

～ あしかわ和美 後援会だより ～

皆さまこんにちは！あしかわ和美です！

新しい年の幕開けとともに、寒さがより厳しくなってきましたね。皆さまお変わりございませんか？2022年は寅年。寅年は「成長する」「始まる」年といわれています。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大から2年。この期間で痛切に思い知らされたのは、現代文明がいかに脆く、危機管理が難しいか。生活の変化を余儀なくされ、物事を思うように進められなくなった方も多いかと存じます。私も大勢で集まることを控え、個別に意見をじっくり聞く時間を大切に活動してきました。家にいる時間が必然的に増えたことで、本を読んだり、勉強をする絶好のチャンスと捉え、日々自分磨きをしています。そして新年を迎え、現在置かれた環境を受け入れ、より「成長する」ための一年が「始まる」と前向きに捉えています。

まだ新型コロナウイルス感染症の影響による社会的ダメージの回復には時間がかかると思われます。しかし、もうひと踏ん張り皆で困難を乗り越えていく時です！決して気を落とすことなく前を向き、目に見えない猛威に勝利する明るい年の「始まり」となることを願い、今できることを確実に実行していきましょう！心配事が拭えない場合は一人で悩まず、小さなことでもあしかわ和美に話してください。また、磐田市でも新型コロナウイルス感染症対策として各対策支援事業を行っています。お困りごとがあればご相談ください。

昨年、私の3つの柱のうちのひとつである「子育て力」について、市政に反映させるべく子育て中のお母さんお父さんと様々な場面でお話をさせていただいた中で「子どもは親を成長させてくれる」ということをあらためて感じました。例えば「子どもが生意気でイライラする」のではなく「そんな言葉も覚えたんだね」と思うようにしたり、「好き嫌いが激しく泣きながら食べさせた」のではなく「最初は一口から始めてみようか」と否定から始めるのをやめてみたら楽になった！というお母さん。「これは後回しでいいや」と家事を焦ることをやめたら子どもを叱ることが減ってきたというご家庭もありました。子育てから学ばれた“心の余裕”ですよ！！子育ては大変だけれど、完璧じゃなくていいと。素晴らしいと思いました。

物事は心が先行し、物は後であり事はこれについて行うわけで、心に思ったことや描いたことが言動となり結果が表れてきます。ご家庭でも地域でも相手を思いやり支えあえる、そんな温かな子育てのできるまちを目指し、今後もたくさんのお母さんお父さんとお話を重ねたいと思っています。

さて本年も、あしかわ和美は ①明るく ②元気に ③和(ほがら)かに を信念に今まで以上に経験と勉強を重ねてまいりますので、今後ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます！

皆さまにおかれましても、この一年がさらに飛躍するより良い年となりますように…。 あしかわ和美

発行：あしかわ和美後援会『ピース・ファミリー』事務局

住所 〒438-0041 磐田市西之島1 8 番地

TEL 0538-33-8201

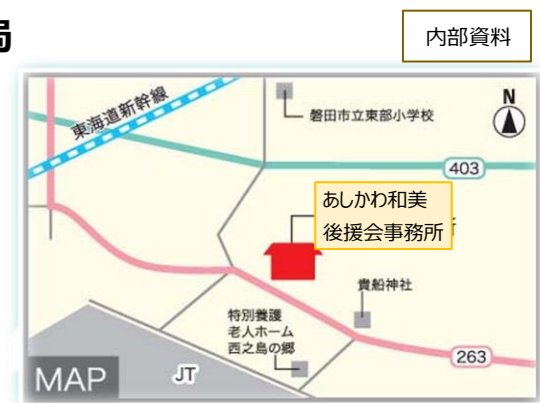
FAX 0538-21-0181

【ホームページ】 <http://kazumi55.jimdo.com/> ➡

【メールアドレス】 ashikawa@econowa.org

【フェイスブック】 「芦川和美」で検索してください

★ LINE公式アカウント「Peace Family」 ➡



内部資料